

7. 災害に対する関係機関との連携

暴風雪災害への対応

建設部 建設政策局 維持管理防災課

概要

平成25年3月の道東を中心とした暴風雪災害を踏まえ、道路管理の充実強化や通行規制情報などの住民や道路利用者への情報提供の取組みに向けた検討を行い、具体的な取組みを実施します。

道路管理に関する検討委員会の設置

委員長：萩原 亨	北海道大学大学院 工学研究院 教授
委員：橋本 雄一	北海道大学大学院 文学研究科 教授
委員：平野 広伸	札幌管区气象台 総務部 防災調整官
委員：堀川 裕司	札幌管区气象台 技術部 気象防災情報調整官
委員：松澤 勝	独立行政法人土木研究所寒地土木研究所 寒地道路研究グループ 雪氷チーム 上席研究員

委員会3回開催
(平成25年6月、8月、
10月)

「道路管理の充実強化の基本方針」策定

「道路管理の充実強化の基本方針」に基づく6つの基本的な取組み

①情報伝達の迅速化

- ・規制情報の発信時間の短縮
- ・代替可能な機能確保
- ・着信状況の把握・確認
- ・i-Faxの電子化
- ・情報通信ツールの高度化

②暴風雪時の通行規制

- ・特殊通行規制区間の追加指定（26区間）

<通行止め規制条件>

パトロールにより現地状況を確認し、危険が予想されるとき

③リアルタイム情報の提供

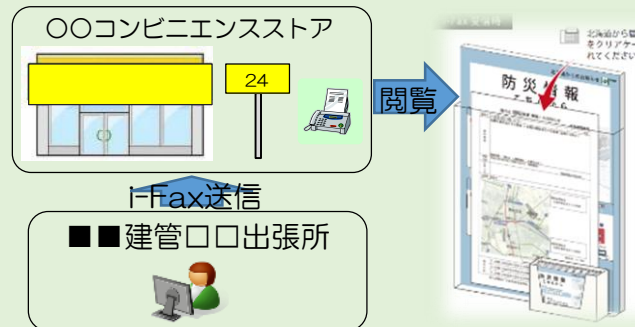
- ・道路情報提供装置による気象警報の表示
- ・カーナビによる情報提供路線の拡充
- ・VICSリンクの整備
- ・情報伝達の更なる高度化
- ・カーナビの高度化



道路情報提供装置による気象警報表示例

④情報発信拠点の充実

- ・コンビニの情報発信拠点としての活用
- ・市町村での防災無線等による取組事例の周知
- ・情報提供拠点の更なる拡充
- ・情報提供の高度化



通行規制Faxのコンビニでの閲覧イメージ図

⑤平時の意識啓発

- ・既存の注意喚起パンフレットを活用した啓発活動
- ・運転免許更新テキストへの掲載
- ・冬期防災に関する出前講座
- ・防災教育、防災訓練



既存の注意喚起パンフレットの一例

⑥情報表現の工夫

- ・危機感を伝えるキーワードの検討